

# 地方力

## 地方力で家庭再建そして国家再

<発行> 前野弘明事務所 編集：岡崎康司 住所：岩国市由宇町中村4460（通津1951-10）電話：63-1379 FAX：39-0012

### 三月議会の報告

#### 岩国空港開港間近



平成24年春軍民併用空港として開港が決定。大阪航空局において「岩国飛行場旅客ターミナルビル営業者募集」の受付が4/23から開始されることになり、いよいよ本格的な動きが出てきました。

#### 国際交流都市岩国

岩国市は昭和27年6月に羽田とともに日本の国際空港でした。今回軍民併用として使用するということは、至極当たり前のことです。今回の滑走路移設においては、安全の面でも、利便性においても、3000m級の滑走路を何故実現しなかったかが問題にならねばなりません。空港機能は高いほうがよいのです。どんな航空機でも、どういう気象条件でも岩国空港は利用できるとなると、航空機の修理工場があってもよいし、航空ショーの会場にも使えます。臨時の国際会議場も開催できる拠点にもなります。米軍家族と交流の結果、優秀な国際人として世界で活躍している人がいることも事実です。武術で世界的活動をしている人もいます。岩国はまさに「国際交流都市」そのものです。

#### 国連機関の誘致を！

このたび3月議会で広島市にある国連機構ユニタールを例に挙げ、国連機関の誘致を提案した。市としては、その方向性はあるようだが、実現に向けての行動が必要です。

過去に、公的機関をいくつか失った岩国は、人を呼ぶということにおいても、目玉が必要ではないだろうか。

ペリスクールと短大、病院福祉施設等と結んで新しい価値の創造を手掛けることもできるのではないだろうか。高等教育機関は都市の生命線となります。



#### 都市機能強化策

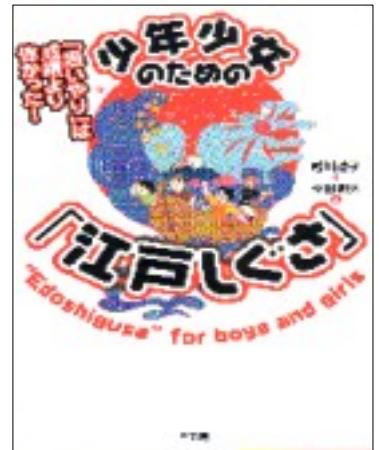
都市の発展において、大事なことのひとつに、複数の移動手段があり、素早く目的地に到着する事でしょう。空港と港、高速鉄道の拠点とICが揃いますので、バイパスの実現と公的交通機関による拠点間の移動整備が必要になっています。高齢のため運転ができなくなった方の足として、ハイヤー制度とカーシェアリングを複合する事もよいでしょう。電動アシスト自転車の活用も考えられます。

### 今年度の行事

#### 江戸しぐさ



学校支援団体「面高会」では、道徳教育講演会を予定しております。「江戸しぐさ」を通じて、日本の美しい心おもてなしの心を引き出そうという試みです。6月27日（日）13時30分から予定しておりますので、ふるって参加ください。講師は江戸しぐさにおいては本家本元の越川禮子先生と、心強いサポートとして、陽明学者の林田明大先生です。深く広い話となります。是非ご家族揃って参加ください。



#### <編集後記>

皆様のご要望を伺っております。ありましたら、下記電話番号へ連絡ください。今後ともご指導の程お願い致します。電話：39-0007 携帯：090-7120-3181